

永原学園地域子育て支援センター  
**さんこう・ぽぽらだより**  
 令和8年4月発行・第227号  
 認定こども園西九州大学附属 三光保育園  
 TEL:0952-31-6877



❀ 4月～6月の予定 ❀

月	日	曜	実施グループ名
4	1	水	東与賀よかよかサークル
	15	水	高木瀬赤ちゃんサロン
	22	水	フリーデイ
	24	金	フリーデイ
	28	火	防災講座 <b>先着5組</b>
5	8	金	フリーデイ
	11	月	高木瀬あいあいサークル
	12	火	フリーデイ
	13	水	東与賀よかよかサークル
	19	火	じゃがいも堀り体験 <b>先着10組</b>
	21	木	じゃがいも堀り体験 <b>先着10組</b>
	25	月	若楠にこにこサークル
	27	水	神野サークル
28	金	高木瀬あいあいサークル	
6	2	火	なかよし2・3歳の日
	3	水	神野サークル
	5	金	フリーデイ
	9	火	なかよし1歳の日
	11	木	フリーデイ
	12	金	わらべ歌講座 <b>先着5組</b>
	15	月	フリーデイ
	23	火	赤ちゃんの日 (ベビーダンス) <b>先着8組</b>
	26	金	赤ちゃんの日 (触れ合い遊び) <b>先着8組</b>
	29	月	フリーデイ
	30	火	フリーデイ

サロンについて

時間：10時～12時

内容・詳細についてはさんこう・ぽぽら HP をご覧ください。

\* 先着記載のサロンは予約が必要です！！

さんこう・ぽぽら HP からお申し込み下さい。

予約開始は毎月1日10時からになっています。

☆フリーデイ、なかよしは予約はいりません。

2026年度の目標

保育園、幼稚園の年長児が、咲きだした桜の花を愛おしそうに「せんせい、きれいね♡」とつぶやき、名残惜しそうに園舎を後にしていきました。毎年の光景ですが、後姿を目にして「この子達の未来に幸あれ！」と願わずにはいられませんでした。

さて、2026年度が開始しました。ぽぽらの活動も始まります。好評の体験プログラムは維持しながら、新しい企画も取り入れていきたいと思ひます。ご近所などに子育て中のご家庭等があれば、お誘いいただけると幸いです。

昨年度、卒園生や小学校卒業生の中に、将来「保育士」になりたいという声を直で聞き、現場の私たちはたくさん勇気と元気をもらいました。子ども達を育てるご家庭のお役に立てるよう頑張っていきたいと思ひます。

そして、ぽぽらの場所が集われる全ての方々が楽しい時間を共有できるよう、職員一同努めてまいります。

今年度もどうぞよろしくお願ひいたします。

(三光保育園園長)

ぽぽら(園庭を含む)開放の時間帯について

開園日：月～金(祝祭日・お盆・年末年始を除く)

時間：9:00～12:30、13:30～16:00

※園行事の為、ご利用できない場合があります

※出前支援の場合は、担当職員が不在になります

12:30～13:30 昼休み・準備のため閉園

13:30～16:00 ご利用の場合は電話での

申し込みをお願いします

☎ 0952-31-6877

「シニアサロン」10時～12時

○4月21日(火)：

- ・製作
- ・新茶を味わいましょう。

○6月18日(木)：

- ・健康体操(理学療法士さん)

○5月29日(金)：

- ・花の苗を植えましょう
- ・保育園たんぽぽ組さんとの交流
- ・パワーアップ講座



## 楽しみにおもうココロを育む

幼児保育学科 准教授 竹森裕高

皆さんは「やりたいこと」があったり、「会いたい人」がいたりすると、どんな思いで日々を過ごしますか？

その出来事が待ち遠しかったり、ワクワクしたりして「楽しみ」で仕方ありません。

この「楽しみにおもう気持ち」は子どもの頃でも、大人になっても抱くことがある気持ちだと思います。

運動やスポーツに触れ、やりたくなるとやはり「楽しみ」になります。私は体を動かすことが好きで、これまでサッカー、野球、ハンドボールなど様々なスポーツを経験してきました。自分自身振り返ってみると、子どもの頃、幼稚園での体育活動や外遊びをはじめ、親や兄弟、友だちと一緒に遊んだ経験は体を動かすことが好きになるきっかけとなったのではないかと思います。小学校時代でも体育の授業だったり、友だちと昼休みや放課後にドッジボールやサッカーなどでよく遊び、そして、中学や高校でも部活などで運動やスポーツにたくさん触れ、社会人になった現在でも、機会があれば様々なスポーツ種目の大会に参加したりしています。

今でも運動を続けたり、様々なスポーツに関わったりしている理由を考えると、幼少期に「初めて運動すること」や「体を動かすこと」に触れた時の『楽しさ』や『面白さ』を味わったことがその後の私自身のスポーツ人生に影響を与え、これまで続けてきたことにつながっていると思います。

幼児期において、運動することに限らず、絵を描いたり、物を作ったり、音楽に触れたりと様々なことに会う時期です。出会ったときの『第一印象』はとても大事になります。

「次もやりたい!」、「まだやりたい!」と思えるときは、「活動を体験した楽しさ」や「お友だちと一緒に遊んだ楽しさ」といった楽しさを味わうことができた時ではないでしょうか。

色々な遊びに触れ、知ることは遊びを広げることであり、子どもたちは「楽しさ」を味わうようになります。そして楽しさを味わうと、子どもたちはその遊びを繰り返し体験する中で、自分たちで遊び方やルールを考え工夫し、子どもたち同士で遊びこみ、「楽しむ」ことができるようになります。そして、遊びを楽しむようになるとその遊びをやりたくてたまらなくなり「楽しみ」になり、ワクワクした気持ちが芽生えます。

このように「楽しさ」から「楽しむ」、そして、「楽しみ」といった変化は幼児期の子どもが多くのことに出会うこの時期においてはとても大事であり、「楽しみにおもうココロ」が育まれることにもつながります。

「楽しみにおもうココロ」を育むためにも、親子で色々な経験をとおして『楽しさ』を味わう機会をたくさん作ってみてみませんか。